

② 災害復旧事業費

現年発生河川等災害復旧事業費

.....851,000千円

道路や河川の復旧に向けた実施設計業務委託等、工事請負費

現年発生漁港・港湾等災害復旧事業費

.....126,882千円

鰺目漁港、和倉港等の復旧に向けた実施設計業務委託

現年発生都市下水路等災害復旧事業費

.....115,000千円

袖ヶ江ポンプ場等の復旧に向けた実施設計業務委託

現年発生公立学校施設災害復旧事業費

.....127,116千円

小中学校の復旧に向けた実施設計業務委託

現年発生その他公共施設災害復旧事業費

.....195,188千円

七尾駅前にぎわい館、コミュニティセンター等の災害復旧工事

③ 災害救助費

災害救助費.....221,580千円

避難所運営や支援物資の配送、仮設住宅等における生活必需品の供与に係る経費

④ その他

総務事務管理費ほか.....143,719千円

中長期派遣職員の受入に係る経費
内容：災害派遣手当の支給、宿舍の借上げ、机や椅子、パソコン等の借上げや購入

議員の Q & A 市の

一般質問



山添 和良 議員
(市民クラブ)



■公債費について

償還を圧縮し震災復興に充てよ!

質

「この大変な時に借金返済をしている場合じゃないだろう」という声を聞く。適切な判断が求められている。ところが逆に、来年度の公債費は、市債の償還計画の予定額より約2億円多い。また、償還利子額は約1億2千万円だったのに長期債利子は約1億8千万円だ。そこで、3点伺う。

- ①年度別償還予定額と公債費の差が2億円。理由は何か。
- ②長期債利子が6千万円増えたのは、なぜか。
- ③公債費は、もっと圧縮できないか。

答

年度別償還計画は、令和4年度決算時点での償還予定見込額であり、令和6年度の公債費の予算額との差については、一部償還予定表が未到着であったもの、それが計画に反映できていなかった借入分や借入利率の上昇に伴い生じたものである。

長期債利子については、令和5年分の借入利率の上昇分に対しての利息ということで、この当初の見込みには令和5年分の借入分の利息を含んでいなかったということである。

公債費については、災害の復旧・復興事業や市民、事業者への様々な支援のため、市債残高はまだまだ増大する見込みである。そのため、災害復旧・復興に係る補助金や交付税算入率の高い市債などを活用に加え、国に対して財政支援措置の拡充を求めるなど、しっかりと財源確保に努め、震災の復旧・復興に取り組んでまいりたいと考えている。